

名古屋市観光客・宿泊客動向調査
(2024年)
概要版

令和7年10月
名古屋市観光文化交流局

名古屋市観光客・宿泊客動向調査（2024年）概要版

1 調査の目的

名古屋市内の主要な観光施設等の入込状況及び宿泊施設の概要、宿泊客数の把握並びに名古屋市を訪れる観光客の目的や特性等を調査し、名古屋市の観光行政の基礎資料とすることを目的とする。

2 調査結果の概要

(1) 観光客の入込動向

【観光入込客統計に関する共通基準の採用】

名古屋市では、交流人口の核をなす観光入込客数の把握の精度を高め、観光施策の企画立案に必要な基礎データを整備するため、観光庁が定める「観光入込客統計に関する共通基準（2023年5月改定）」に基づき実施した。2024年については、全国観光統計基準に適合する84地点の観光入込客数を把握した。

【観光入込客延べ人数】

観光関連施設や行・祭事、イベント実施団体への入込客数調査によって観光入込客延べ人数を算出した。2024年の名古屋市内の観光入込客延べ人数は約5,467万人となった。

■表1 観光地点の分類別入込客数（推移）

（上段（ ）内：調査地点数、下段：入込客延べ人数）

観光地点等の分類		2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
大分類	中分類					
学ぶ （見る・体験する）	自然	(1) 16,923	(1) 39,098	(1) 46,317	(2) 78,490	(7) 4,054,508
	文化・歴史	(32) 11,213,833	(36) 10,853,989	(38) 16,071,435	(33) 17,325,419	(35) 17,588,378
	産業観光	(5) 381,597	(4) 392,828	(5) 743,546	(8) 1,499,096	(4) 901,759
遊ぶ （楽しむ・ リフレッシュする）	スポーツ・ レクリエー ション施設	(20) 8,180,852	(22) 9,306,271	(20) 11,565,737	(17) 13,140,144	(9) 9,775,296
	買物	(0) -	(0) -	(0) -	(0) -	(2) 14,216,000
触れ合う （交流する）	行・祭事	(3) 72	(4) 202,058	(12) 3,244,026	(13) 4,647,319	(12) 2,810,886
	イベント	(16) 11,827,025	(14) 13,669,845	(17) 18,451,278	(16) 21,039,813	(15) 5,323,227
計		(77) 31,620,302	(81) 34,464,089	(93) 50,122,339	(89) 57,730,281	(84) 54,670,054

注：調査観光地点数は、年によって変動する。

注2：2024年度調査からカテゴリー分類を変更したため、一部大幅に増加したカテゴリーあり。

参考：「観光入込客統計に関する共通基準（2023年5月改定）」より抜粋

- ①非日常利用が多い（月1回以上の頻度で訪問する人数の割合が半分未満）と判断される地点であること。
- ②観光入込客が適切に把握できる地点であること。
- ③前年の観光入込客数が年間1万人以上、若しくは前年の特定月の観光入込客数が5千人以上であること。

※この報告書に記載のある数値は四捨五入しているため、内訳の合計が合わない場合があります。

【観光入込客、宿泊客、日帰り客実人数の推計】

観光客の現状調査の回答から平均訪問観光地点数を設定し、観光入込客実人数を推計したところ、2024年の観光入込客実人数は約3,328万人と算出された。

宿泊施設調査により、宿泊客実人数を推計した。観光客調査により、居住地割合を設定し、名古屋市内・市外別の宿泊客・日帰り客実人数を推計した。

■表 2 観光入込客実人数（推移）

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
観光入込客延べ人数（人）	31,620,302	34,464,089	50,122,339	57,730,281	54,670,054
平均訪問観光地点数	1.43	1.48	1.35	1.64	1.64
観光入込客実人数（万人）	2,211	2,330	3,719	3,522	3,328
宿泊客実人数（万人）	365	418	588	855	1,066
日帰り客実人数（万人）	1,846	1,912	3,131	2,667	2,262

■表 3 市内・市外別宿泊客数・日帰り客数（推計）

	実人数計	居住地割合		観光入込客実人数	
		名古屋市内	名古屋市外	名古屋市内	名古屋市外
観光入込客	3,328万人	33.4%	66.6%	1,112万人	2,216万人
宿泊客	1,066万人	0.6%	99.4%	7万人	1,059万人
日帰り客	2,262万人	48.9%	51.1%	1,105万人	1,157万人

【観光消費額の推計】

観光客調査により、観光入込客の名古屋市内での消費額を設定し、観光総消費額を推計した。2024年の名古屋市内の観光総消費額は約6,498億円と算出された。

■表 4 宿泊・日帰り別観光総消費額（推移）

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	
宿泊客一人あたりの消費額	28,594円	29,090円	30,841円	40,762円	47,364円	
日帰り客一人あたりの消費額	名古屋市内	4,175円	3,546円	3,588円	3,509円	3,763円
	名古屋市外	7,701円	8,876円	8,825円	6,906円	8,929円
宿泊客総消費額	1,044億円	1,216億円	1,813億円	3,485億円	5,049億円	
日帰り客総消費額	名古屋市内	446億円	286億円	569億円	454億円	416億円
	名古屋市外	599億円	981億円	1,363億円	948億円	1,033億円
名古屋市内観光総消費額	2,089億円	2,483億円	3,746億円	4,887億円	6,498億円	

■表 5 観光消費額（推移）

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
飲食費消費額	540億円	701億円	1,137億円	1,317億円	1,439億円
交通費消費額	281億円	281億円	433億円	967億円	1,799億円
土産費消費額	348億円	679億円	1,030億円	872億円	1,093億円
宿泊費消費額	378億円	384億円	627億円	1,271億円	1,783億円
入場料消費額	250億円	218億円	396億円	384億円	347億円
その他消費額	293億円	220億円	123億円	75億円	37億円
観光総消費額	2,089億円	2,483億円	3,746億円	4,887億円	6,498億円

■表 6 観光客一人あたりの平均消費額

	宿泊客	日帰り客	
		市内居住	市外在住
飲食費	9,422円	1,444円	2,379円
交通費	12,912円	504円	3,168円
土産費	6,423円	1,236円	2,349円
宿泊費	16,723円	-	-
入場料	1,720円	487円	949円
その他	164円	92円	83円
合計	47,364円	3,763円	8,929円

■表 7 主な旅行費用項目別消費額（推計）

	宿泊客	日帰り客		観光客計
		市内居住	市外在住	
飲食費消費額	1,004億円	160億円	275億円	1,439億円
交通費消費額	1,376億円	56億円	367億円	1,799億円
土産費消費額	685億円	137億円	272億円	1,093億円
宿泊費消費額	1,783億円	-	-	1,783億円
入場料消費額	183億円	54億円	110億円	347億円
その他消費額	18億円	10億円	10億円	37億円
観光総消費額	5,049億円	416億円	1,033億円	6,498億円

(2) 観光地点入込客の実態

「名駅エリア」、「栄エリア」をはじめとする9つの観光エリアにおいて、2024年11月21日（木）～11月24日（日）の4日間、調査員が対面聞き取りにより調査した（合計1,895サンプル）。

【観光地点別入込客の特性】

居住地をみると、「東山エリア」では名古屋市内の割合が最も多く、「名城エリア」では関東からの訪問が多くなっている。

年齢別にみると、「ガーデンふ頭エリア」では、10代の訪問率が高い。20代は「伏見エリア」、30代と40代では「金城ふ頭エリア」、50代では「熱田エリア」、60代と80歳以上では「名駅エリア」、70代では「東山エリア」が高い訪問率となっている。（本編参照）

■表 8 調査観光地点と入込客の居住地構成

	件数（人）	比率（%）												
		東海	名古屋市	愛知県（名古屋市を除く）	静岡県	岐阜県・三重県	関東	近畿	北陸・甲信越	北海道・東北	中国・四国	九州・沖縄	その他	不明
全体	1,895	71.5	33.4	26.0	12.1	11.8	8.1	2.6	1.7	1.8	2.2	0.3	0.0	
観光地点	名駅エリア	213	56.8	30.5	12.2	14.1	21.6	10.3	1.4	3.8	2.8	2.3	0.9	0.0
	栄エリア	205	87.8	43.4	31.2	13.2	6.3	2.0	0.5	0.5	1.0	1.0	1.0	0.0
	大須エリア	209	88.6	45.0	29.2	14.4	3.8	2.9	2.9	0.5	1.0	0.5	0.0	0.0
	東山エリア	218	85.3	58.7	18.3	8.3	5.0	4.1	0.9	0.9	0.9	2.8	0.0	0.0
	伏見エリア	210	71.4	33.3	26.2	11.9	11.0	12.4	2.4	0.5	1.4	1.0	0.0	0.0
	名城エリア	212	42.0	17.5	15.1	9.4	30.2	10.4	2.8	4.7	4.2	5.2	0.5	0.0
	金城ふ頭エリア	210	79.1	28.6	36.7	13.8	6.2	11.9	1.9	0.5	0.0	0.5	0.0	0.0
	ガーデンふ頭エリア	210	78.6	26.2	36.2	16.2	6.2	8.1	3.3	1.4	1.4	1.0	0.0	0.0
	熱田エリア	208	54.3	16.3	29.8	8.2	15.9	11.1	7.2	2.9	3.4	5.3	0.0	0.0

■表 9 入込客の観光地点別 年齢構成

	件数（人）	比率（%）								
		10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	
全体	1,895	5.0	13.0	18.0	16.3	17.0	17.1	10.4	2.9	
観光地点	名駅エリア	213	1.4	5.6	11.3	8.9	24.9	26.8	14.6	6.6
	栄エリア	205	4.4	16.1	12.7	11.7	14.6	19.0	17.6	3.9
	大須エリア	209	5.7	19.6	17.2	9.6	22.0	11.5	7.7	5.7
	東山エリア	218	2.8	6.4	15.6	19.7	14.2	21.1	17.9	2.3
	伏見エリア	210	12.4	22.4	19.0	13.3	10.5	14.3	6.2	1.9
	名城エリア	212	0.5	14.6	11.8	12.7	22.2	20.3	15.1	2.8
	金城ふ頭エリア	210	0.0	8.1	38.6	36.2	8.6	5.7	2.4	0.0
	ガーデンふ頭エリア	210	17.6	16.7	25.7	16.2	9.0	11.0	3.3	0.5
	熱田エリア	208	0.0	7.7	10.1	18.3	27.4	24.0	9.1	2.4

【観光入込客の訪問状況】

一人あたりの訪問施設数は1.64施設である。

観光地点相互でみると、「名駅エリア」においては、「栄・久屋大通エリア」、「名古屋城」、「熱田神宮」、「徳川園」が多くあげられており、観光客にとっての定番スポットと認識されていることがうかがわれる。

■表 10 主な観光施設入込客の訪問状況

	件数(人)	比率(%)											
		名古屋城	トヨタ産業技術記念館	徳川園	熱田神宮	白鳥庭園	東山動植物園	栄・久屋大通エリア	名古屋市美術館	愛知県美術館	名古屋市科学館	レゴランド®・ジャパン	リニア・鉄道館
全体	1,895	20.1	2.4	3.1	17.4	0.6	13.8	20.6	1.1	4.0	11.7	9.8	1.2
名駅エリア	213	27.7	9.4	13.6	14.1	0.6	2.8	30.0	1.4	2.8	1.9	0.5	0.9
栄エリア	205	9.8	0.0	1.0	4.4	0.6	4.4	89.3	2.0	30.7	2.4	0.0	0.5
大須エリア	209	3.3	0.5	1.4	3.3	0.6	0.5	5.7	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0
東山エリア	218	4.6	0.5	0.5	2.8	0.6	100.0	6.4	0.0	0.5	0.0	0.5	0.9
伏見エリア	210	9.0	2.4	1.4	6.2	0.6	1.0	22.4	5.2	1.0	95.7	1.9	1.0
名城エリア	212	98.6	4.7	6.6	23.6	0.6	6.1	13.2	0.5	0.5	2.8	1.4	0.5
金城ふ頭エリア	210	2.4	1.4	0.0	0.5	0.6	0.5	1.4	0.0	0.0	0.5	80.0	6.7
ガーデンふ頭エリア	210	5.2	1.0	0.0	2.9	0.6	3.3	2.9	0.5	0.0	1.4	3.8	0.0
熱田エリア	208	19.7	1.4	3.4	99.5	0.6	2.4	16.3	0.0	1.4	0.5	0.0	0.0

※その他は本編参照

【観光入込客の旅行費用】

今回の旅行費用の平均額は、交通費 4,487 円、土産代 2,909 円、飲食代 3,673 円、宿泊代 12,542 円、入場料 972 円である。

■表 11 主な観光施設入込客の市内での消費額

	交通費	土産代	飲食代	宿泊代	入場料	その他の費用
平均額(円)	4,487	2,909	3,673	12,542	972	105

(3)全国から見た名古屋の観光に関する評価

名古屋への訪問実績や観光資源の認知度、観光に対する評価など名古屋の観光実態を把握するため、名古屋市を除く全国の18～79歳の男女個人を対象に、2024年12月にインターネットを用いてアンケートを実施した(1,000サンプル)。

【観光資源について(全国インターネット調査)】

名古屋の主要な観光資源についての認知度は、「名古屋城」が最も高く、訪問・体験と訪問・体験意向は「なごやめし(味噌煮込み、ひつまぶし、きしめん、みそかつ、手羽先など)」が最も高くなっている。

■表 12 名古屋の主要観光資源について

(単位：%)

	名古屋駅周辺の商業施設	名古屋城	金シャチ横丁	徳川美術館	熱田神宮	四間道・円頓寺商店街	リニア・鉄道館	トヨタ産業技術記念館	ノリタケの森	名古屋市科学館(プラネタリウムなど)	白鳥庭園	名古屋港(名古屋港水族館、シートレインランド、ポートビルなど)	東山動植物園	栄(中部電力MIRAIA Tower(旧名古屋テレビ塔)、久屋大通公園(レイヤードヒサヤオオドリパーク)、オアシス21など)
認知度		87.9	29.4	26.8	56.7	7.3	21.6	28.2	22.4	24.6	6.7	36.1	45.7	41.8
訪問・体験	46.4	36.7	13.5	5.8	23.1	3.0	4.2	7.9	7.6	6.6	1.8	11.2	9.4	21.5
訪問・体験意向	31.3	33.6	20.7	20.2	28.4	5.9	15.7	14.8	13.0	13.0	8.6	19.6	21.1	17.9
	大須(大須観音・大須商店街)	覚王山(揚輝荘・日泰寺など)	文化のみち(二葉館など)	有松・鳴海絞会館など	桶狭間(桶狭間の戦いゆかりの地)	秀吉・清正記念館(中村公園)	レゴランド®・ジャパン	なごやめし(味噌煮込み、ひつまぶし、きしめん、みそかつ、手羽先など)	名古屋まつり	につぼんど真ん中祭り	世界コスプレサミット	名古屋おもてなし武将隊	その他	知っているものはない/訪問した場所又は経験したものはない
認知度	33.3	14.2	2.1	5.9	20.7	6.9	44.0	57.4	12.1	8.5	5.6	9.7	2.2	2.2
訪問・体験	15.1	4.1	1.5	1.8	2.5	1.6	6.8	71.0	2.2	1.5	0.6	1.4	5.2	18.1
訪問・体験意向	17.5	9.1	6.8	11.6	14.3	10.0	17.1	77.3	8.3	5.2	3.5	3.7	2.2	8.7

※「なごやめし(味噌煮込み、ひつまぶし、きしめん、みそかつ、手羽先など)」の「訪問・体験」「訪問・体験意向」には、食べ歩きなどのグルメ全般が含まれます。

【名古屋の観光地としての魅力について(全国インターネット調査)】

名古屋の観光地としての「魅力を感じる」は 69.0%と約 7 割を占め、「魅力を感じない」は 6.4%と 1 割未満である。また「どちらともいえない」は 2 割半ばとなっている。

■表 13 名古屋の観光地としての魅力

(単位：%)

	魅力を感じる	魅力を感じない	どちらともいえない
件数 1,000 (人)	69.0	6.4	24.6

■表 14 名古屋に観光地としての魅力を感じない理由

(単位：%)

	他の観光都市と比べてイメージが希薄であること	名古屋の魅力が全国的に十分知られていないこと	名古屋の魅力が市民に十分知られていないこと	魅力ある観光施設が少ないこと	魅力あるイベントが少ないこと	魅力ある食べ物・飲食店が少ないこと	魅力あるおみやげ品が少ないこと	国内各地からの交通アクセスが良くないこと	名古屋市内の交通アクセスが良くないこと	都市の規模が小さく、楽しみが少ないこと	(夜に楽しめる場所が少ないこと、観光施設の閉館時間が早いことなど)	観光客と接する事業者などの観光に対する意識が低いこと	まちがきれいでないこと	まちに緑が少ないこと	その他
件数 64 (人)	48.4	10.9	4.7	40.6	12.5	4.7	7.8	1.6	4.7	6.3	0.0	4.7	4.7	10.9	3.1

【名古屋の印象・旅行の満足度(観光客アンケート調査結果)】

観光入込客の名古屋の印象・旅行の満足度は、全体で「満足」(64.8%)と「やや満足」(22.6%)を合わせた87.4%が『満足』と評価している。

■表 15 観光入込客の名古屋の印象・旅行の満足度

(単位:%)

	(件数)	比率 (%)						
		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	不明	
全体	1,895	64.8	22.6	11.4	0.5	0.1	0.6	
観光地点	名駅エリア	213	55.9	24.4	17.4	0.5	0.0	1.9
	栄エリア	205	60.5	24.9	12.7	1.0	0.0	1.0
	大須エリア	209	73.2	19.1	7.2	0.0	0.0	0.5
	東山エリア	218	75.7	16.5	7.8	0.0	0.0	0.0
	伏見エリア	210	70.5	19.5	8.6	1.4	0.0	0.0
	名城エリア	212	59.0	30.7	9.0	0.9	0.5	0.0
	金城ふ頭エリア	210	74.8	11.9	11.9	0.5	0.0	1.0
	ガーデンふ頭エリア	210	69.5	20.0	9.5	0.0	0.0	1.0
熱田エリア	208	43.8	37.0	18.8	0.5	0.0	0.0	
地域	東海	1,355	64.2	22.7	11.9	0.6	0.0	0.7
	名古屋市	632	66.1	21.7	11.1	0.5	0.0	0.6
	愛知県(名古屋市を除く)	493	61.9	22.5	14.0	0.6	0.0	1.0
	岐阜県	109	68.8	20.2	10.1	0.9	0.0	0.0
	三重県	69	66.7	29.0	4.3	0.0	0.0	0.0
	静岡県	52	73.1	21.2	5.8	0.0	0.0	0.0
	関東	224	63.8	25.9	8.5	0.9	0.4	0.4
	近畿	154	68.2	18.2	12.3	0.6	0.0	0.6
	北陸・甲信越	49	61.2	32.7	6.1	0.0	0.0	0.0
	北海道・東北	33	60.6	21.2	18.2	0.0	0.0	0.0
	中国・四国	34	50.0	29.4	20.6	0.0	0.0	0.0
	九州・沖縄	41	68.3	19.5	12.2	0.0	0.0	0.0
	その他	5	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0
性別	男性	803	62.4	24.5	11.3	0.7	0.1	0.9
	女性	1,085	66.5	21.3	11.4	0.4	0.0	0.4
年齢	10～19歳	94	85.1	9.6	4.3	0.0	0.0	1.1
	20～29歳	246	73.2	17.9	7.7	0.4	0.0	0.8
	30～39歳	341	68.0	20.2	11.4	0.0	0.0	0.3
	40～49歳	309	65.4	24.3	9.1	1.0	0.0	0.3
	50～59歳	323	62.2	24.1	11.8	0.6	0.0	1.2
	60～69歳	324	52.2	29.9	16.0	1.2	0.3	0.3
	70～79歳	198	62.6	23.2	13.6	0.0	0.0	0.5
	80歳以上	55	65.5	18.2	16.4	0.0	0.0	0.0

(4) 宿泊施設の状況

市内宿泊施設に調査票を配布し、施設の概要ならびに宿泊客数などを把握した。宿泊実人数もしくは延べ宿泊人数のどちらかの回答がない施設については、2023年の平均宿泊日数を用いて、推計値を算出した。

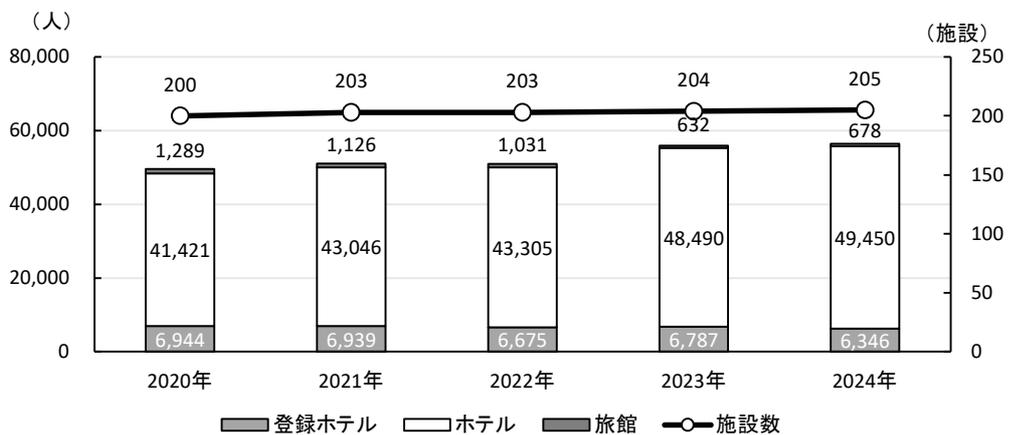
【宿泊施設数】

施設数では、登録ホテルが11施設、登録ホテルを除くホテルは176施設、旅館は18施設となった。また、室数の合計は33,320室、収容人数の合計は56,474人となった。

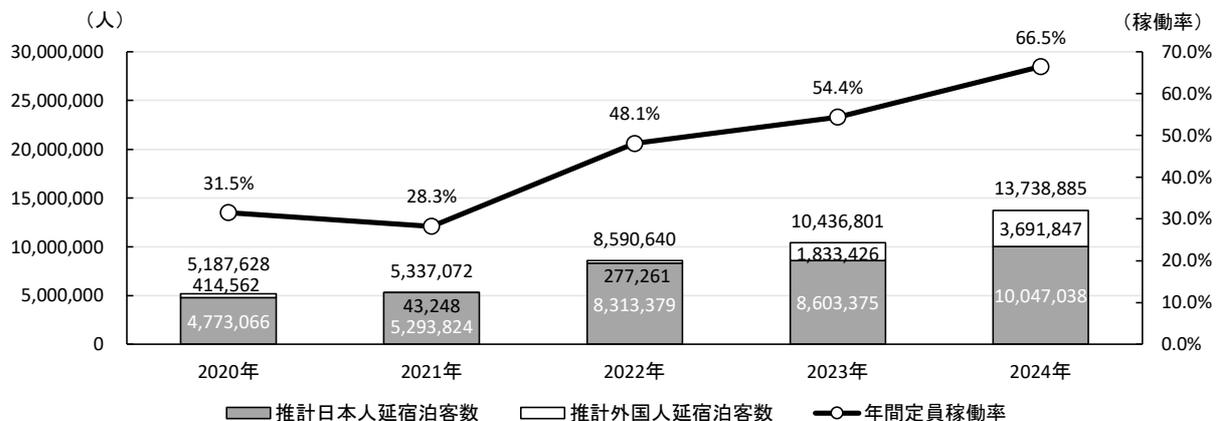
【年間宿泊客数】

2024年の全施設の年間総延べ宿泊客数は約1,374万人であった。また、全施設の年間総実宿泊客数は約1,066万人となっており、一人あたりの宿泊日数は約1.29日と推計される。

■ 図1 市内宿泊施設収容人数及び施設数（推移）



■ 図2 施設推計延べ宿泊客数及び定員稼働率（推移）



■表 16 宿泊客数及び定員稼働率の推計値（推移）

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
実宿泊客数（人）	3,647,057	4,179,005	5,884,651	8,553,962	10,664,151
うち外国人	226,685	22,329	117,574	942,958	2,028,018
延べ宿泊客数（人泊）	5,187,628	5,337,072	8,590,640	10,436,801	13,738,885
うち外国人	414,562	43,248	277,261	1,833,426	3,691,847
年間定員稼働率	31.5%	28.3%	48.1%	54.4%	66.5%

※ 年間定員稼働率とは、定員に占める宿泊客数の割合を示す。客室稼働率とは異なる。

年間定員稼働率＝年間延べ宿泊客数÷年間収容可能人数

※2 「宿泊客実人数」または「延べ宿泊者数」のどちらかの回答がなかった施設については、2023年調査の平均宿泊日数を用いて「宿泊客実人数」及び「延べ宿泊人数」を算出した

【国別外国人宿泊客数】

国別の外国人宿泊客数について回答が得られた施設は80施設であった。

国別の外国人宿泊客数は「中国」が全体28.5%と最も高く、次いで、「台湾」（25.3%）、「香港」（11.4%）となっている。

■表 17 国別外国人宿泊客数

	2024年						2023年
	登録 ホテル	ホテル	旅館	回答人数 (人)	推計人数 (人)	割合	割合
回答数（施設数）	5	73	2	80	-	-	-
中国	25,405	226,074	34	251,513	577,857	28.5%	20.3%
台湾	9,977	213,251	0	223,228	512,872	25.3%	19.3%
香港	10,101	90,174	5	100,280	230,396	11.4%	7.9%
韓国	9,271	90,773	30	100,074	229,922	11.3%	13.6%
シンガポール	10,405	31,685	14	42,104	96,735	4.8%	5.2%
タイ	2,578	35,412	0	37,990	87,283	4.3%	11.5%
米国	4,615	29,209	28	33,852	77,776	3.8%	4.8%
オーストラリア	1,329	17,009	12	18,350	42,160	2.1%	1.5%
インドネシア	856	12,364	0	13,220	30,373	1.5%	1.7%
ベトナム	3,863	7,508	0	11,371	26,125	1.3%	4.0%
マレーシア	754	10,245	10	11,009	25,293	1.2%	1.2%
英国	862	9,597	4	10,463	24,039	1.2%	1.2%
フランス	818	7,478	3	8,299	19,067	0.9%	1.2%
ドイツ	240	6,991	0	7,231	16,613	0.8%	1.6%
フィリピン	0	6,510	0	6,510	14,957	0.7%	1.2%
イスラエル	34	1,567	0	1,601	3,678	0.2%	0.1%
カナダ	5	682	4	691	1,588	0.1%	0.1%
インド	0	435	0	435	999	0.0%	0.1%
スイス	0	265	0	265	609	0.0%	0.0%
ロシア	62	172	0	234	538	0.0%	0.0%
スペイン	0	190	0	190	437	0.0%	0.0%
イタリア	3	181	3	187	430	0.0%	0.1%
ブラジル	9	161	0	170	391	0.0%	0.0%
モンゴル	0	142	0	142	326	0.0%	0.0%
フィンランド	0	110	0	110	253	0.0%	0.0%
ニュージーランド	0	98	0	98	225	0.0%	0.0%
ネパール	0	51	0	51	117	0.0%	-
ポルトガル	0	36	0	36	83	0.0%	-
カンボジア	0	32	0	32	74	0.0%	0.0%
メキシコ	16	0	0	16	37	0.0%	0.1%
スウェーデン	0	8	0	8	18	0.0%	-
ジンバブエ	0	2	0	2	5	0.0%	-
その他	0	2,935	0	2,935	6,743	0.3%	3.0%
合計	81,203	801,347	147	882,697	2,028,018	100.0%	100.0%

(5)主要観光施設の入込客数

■表 18 主要観光施設別入込客数（推移）

（単位：人）

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
名古屋城	648,089	677,989	1,262,701	1,999,343	2,210,748
東山動植物園	1,343,593	1,756,409	2,251,396	2,649,115	2,826,801
東山スカイタワー	108,175	153,627	241,391	305,253	323,011
中部電力 MIRAI TOWER	58,745	87,818	133,570	168,915	189,242
熱田神宮	5,642,933	3,100,507	4,720,911	5,634,520	6,624,688
名古屋港*1	177,173	230,248	374,226	424,567	526,904
名古屋市科学館	478,336	635,764	1,006,206	1,210,957	1,307,801
徳川美術館	71,069	101,242	132,653	202,367	176,843
名古屋市博物館*2	164,308	232,316	276,697	192,452	0
東谷山フルーツパーク	376,754	444,703	485,270	445,481	423,755
農業文化園・戸田川緑地	792,907	919,030	992,835	1,410,888	907,980
でんきの科学館	53,700	63,873	139,394	276,404	348,210
名古屋市美術館*3	1,273	134,902	382,766	180,816	360,729
名古屋港水族館	937,529	1,255,084	1,844,811	2,381,489	2,441,099
トヨタ産業技術記念館	95,604	107,172	200,307	351,184	430,864
白鳥庭園	98,156	115,706	113,470	128,008	142,521
市政資料館	45,844	61,040	83,590	95,716	173,449
名古屋能楽堂	57,475	66,048	104,802	108,039	70,803
愛知県美術館	328,086	452,327	428,372	400,167	421,994
名古屋市農業センター	375,073	337,821	333,930	126,059	531,358
有松・鳴海絞会館	107,173	62,776	91,511	90,363	82,693
久屋大通庭園フラリエ	366,363	433,458	498,064	556,095	558,905
ノリタケの森	113,992	85,764	227,691	150,634	85,238
ブルーボネット*4	25,017	46,945	60,486	64,426	0
徳川園	168,615	182,694	259,364	290,747	299,339
文化のみち二葉館	11,171	14,876	21,736	23,476	28,488
スカイプロムナード	46,944	60,606	114,643	148,089	190,579
リニア・鉄道館	145,975	179,892	266,553	333,093	370,657
パロマ瑞穂スポーツパーク	554,655	665,556	846,487	972,023	1,092,141
バンテリンドーム ナゴヤ	1,093,807	926,784	3,032,421	3,523,209	3,980,705
主要観光施設の入込客数合計	14,488,534	13,592,977	20,928,254	24,843,895	27,127,545

*1 名古屋港：ポートビル展望室、名古屋海洋博物館、南極観測船ふじの入場者の合計

*2 名古屋市博物館：常設展示室、部門展示室、特別展示室、講堂入場者延人数。2023年10月1日からリニューアル改修のため休館

*3 名古屋市美術館は2022年11月28日～2023年4月14日まで改修工事のため休館

*4 R5.12月24日にリニューアルに向けて休園。R7.4月中旬頃リニューアルオープン



名古屋市観光客・宿泊客動向調査概要版

(2024年)

令和7年10月発行

発行 名古屋市観光文化交流局

業務委託先 株式会社サーベイリサーチセンター

(この冊子は古紙パルプを含む再生紙を使用しています。)